

お知らせ

- ・ IGLより

開催報告

- ・ 2024年度サマープログラム Ocha Summer Program for Global Leaders 2024
- ・ IGLセミナー サマプロ特別講演会
“Female Business Leadership in Japan and Abroad”
「日本と海外で女性ビジネス・リーダーであること」
- ・ お茶大女性リーダー育成塾: 微音塾 特別講演
「お母さんが幸せであれば、子どもも幸せ — 頑張りすぎない子育てを —」

微音塾

- ・ 2024年度前期活動報告
- ・ 後期活動予定

前期授業報告

- ・ お茶の水女子大学論
- ・ キャリア開発特論(基礎編)

2024年度後期IGL関連授業

- ・ 後期集中講座 2024年度「アカデミック女性リーダーへの道(応用編)」
- ・ 後期授業



お知らせ

IGLより

◇グローバルリーダーシップ研究所

令和5年度 活動報告書が出来上がりました。IGL事務室前にて配布いたしております。



【目次】

- ・ グローバルリーダーシップ研究所 概要
- ・ 研究プロジェクト・部門における活動
- ・ シンポジウム
- ・ セミナー・ワークショップ・研究交流会
- ・ 女性リーダー育成教育
- ・ 女性リーダー育成事業
- ・ 行政との協力・連携
- ・ 学術成果の発信
- ・ 資料公開

刊行物は
Webサイトにて
公開しています



◇IGLセミナー開催のお知らせ

日時: 2024.10.16(水) 15:00~16:30

場所: 国際交流留学生プラザ2F多目的ホール

本学卒業の横尾咲子氏によるセミナーが対面で開催されます。
詳細はIGLのwebサイトでご確認ください。
皆さまのご参加をお待ちしております。

IGLセミナーの詳細は
Webサイトを
ご確認ください





日時:2024年7月1日(月)~8月2日(金)

対象:本学学部生・大学院生・本学(国内・海外)協定校生

使用言語:英語・日本語

参加者数:海外協定校生65名(19校13か国)、

本学履修生74名、本学参加者69名、

附属高校生23名

プログラム内容:

2024年度は、2020~22年度に実施したオンラインサマープログラムの経験を生かし、海外協定校生と本学学生が協働して取り組む英語によるProject Work Course(PWC)において、渡日前(7月1日~12日)から、オンラインによるセミナーの実施及びグループワークを開始しました。日本語学習者のためのJapanese Language Course(以下、JLC)でも、7月1日から渡日までの間に、オンラインで会話パートナーとのバディ活動を実施し、7月22 日からは、JLC及び、英語によるSubject Based Course(以下SBC)の授業やPWCのセミナーが始まりました。海外協定校生65名(13か国、19校)、英語による授業履修者74名、サマープログラム運営委員69名、附属高校生23名の計231名が参加しました。

IGLセミナー サマープログラム特別講演会(2024年8月1日) “Female Business Leadership in Japan and Abroad” 「日本と海外で女性ビジネス・リーダーであること」



日時:2024年8月1日(木) 13:20-14:50

ゲスト講師:真鍋美穂子氏(鳥居薬品株式会社・監査等委員)

場所:国際交流留学生プラザ多目的ホールA~C

対象:サマープログラム履修者、本学学生及び教職員

言語:英語(通訳なし)

ファシリテーター:西村純子教授

(グローバルリーダーシップ研究所所長)

参加者数:約60名

共催:グローバルリーダーシップ研究所

Ocha Summer Program for Global Leaders 2024



講演要旨:

日本では、これまでにないほど女性に職場でのチャンスは開かれつつあり、女性リーダーの数を増やすための政策を打ち出しています。管理職や取締役会での女性の割合を増やすという野心的な目標を日本政府は設定していますが、これらの目標は現状から大きくかけ離れており、世界の多くの国々に比べても遅れをとっています。今回、「日本の伝統的な企業」は社会の急速な「メガトレンド」に応じて進化していますが、男女平等の実現には依然として課題が残っている現実の中で、ニューヨークと東京で企業幹部および取締役としての真鍋氏の経験を踏まえて、日本の大

手グローバル企業で働くことがどのようなものか、働き方は他の国々どのように異なるのか、また、グローバルな組織で成功するために必要なスキルや、女子大学の意義についてなど、様々な観点からご講演頂きました。参加者の関心も高く、講演会終了後、活発な質疑応答が行われました。

文責:長塚 尚子

(リエゾン・URAセンター リサーチ・アドミニストレーター)



JLCでは、都内一日観光を各自で行い、最終日に成果発表会を行いました。SBCでは、“Gender, Globalization and Diversity in Contemporary Japan”、“Natural Science : Basic Questions and Applications”及び“Exploring Human Life and Environmental Sciences: Integrating Perspectives on Health, Society, and Technology”の3つのサブコース別に集中講義が行われました。また、PWCでは、多国籍の学生がチームを組み、日本社会、国際問題、それらに取り組むために必要なリーダーシップのあり方について学びあう機会となりました。PWCの一環として、学び舎mom株式会社CEO矢上清乃氏による”Women's Empowerment in Contemporary Japan: Implications and Perspectives for Gender Equality”、鳥居薬品株式会社の取締役・監査等委員の真鍋美穂子氏による”Female Business Leadership in

Japan and Abroad”の特別講演会が開催され、グローバルリーダーシップについて各々が見識を深めました。課外活動として「狂言ワークショップ」、「香道教室」、「食」をテーマにした附属中学校との共同イベント(附属中学生39名参加)を開催し、日本文化について学びました。

サマープログラム運営委員(学生ボランティア組織)の企画・運営による開講式、オリジナル・キャンパスツアー、歓迎会、おにぎりづくり体験、サークル体験(茶道、弓道、能)、一日ツアー(浅草、鎌倉)、閉講式と送別会が実施されました。更に、プログラムブックレットや日常生活サポートブックを作成したり、渡日前からオンラインでバディ活動をしたり、活発な国際交流活動をすることができ、好評のうちに幕を閉じました。

文責:長塚 尚子
(リエゾン・URAセンター リサーチ・アドミニストレーター)

お茶大女性リーダー育成塾:微音塾 特別講演 (2024年5月11日)
「お母さんが幸せであれば、子どもも幸せ —頑張りすぎない子育てを—」

2024年5月11日(土)13:30~15:00、共通講義棟2号館201にて、グローバルリーダーシップ研究所と微音塾の共催で、小児科医、医学博士、文教大学教育学部発達教育課教授の成田奈緒子氏を講師に迎え、「お母さんが幸せであれば、子どもも幸せ—頑張りすぎない子育てを—」と題し、西村純子先生(同研究所研究所長/教授)の挨拶、倉光ミナ子先生(同研究所副研究所長/准教授)の司会にて特別講演会を行いました。

今般、日本の多くの母親は仕事と子育てのはざまで、ときに「頑張りすぎ」の傾向があるようですが、親が楽しく生きている姿をみせることが、子どもの幸せにつながることをお話いただきました。

また、小児脳科学者としての経験を元に、正しい睡眠の大切さを実証的なデータとともにご教示くださいました。

質疑応答では、共働きの家庭で子供の睡眠時間を確保するための方法や、辛い目にあっても自分自身を守りながら歩みを続ける職場での対処方など、実体験を交えながら力強いエールをいただきました。

当日は140名の方々にご参加いただきました。本講演をとおして、「自分自身と家庭の幸せにつながるヒントを得た」など多くの感想をいただきました。

文責:倉脇 雅子
(グローバルリーダーシップ研究所 特任アソシエイトフェロー)



お茶大女性リーダー育成塾：德音塾 2024年度前期活動報告

今年度、德音塾は10周年を迎えました。昨今のリカレント教育のニーズ拡大や社会的認知の高まりが追い風となつて、20代から70代までの幅広い年齢層の皆さまの学びの場として活用されています。

5～6月の「女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座」では、出版、IT、情報、運輸、国際交流の様々な分野で活躍する講師をお迎えして貴重なお話を伺いました。講義のなかで行われるディスカッションでは、毎回、講師と塾生による活発な議論が展開されました。多くの塾生から、「各界のリーダー的存在である講師が一人一人の声に耳を傾けて、一緒に考えてくださった」との感想を頂きました。

7月から開講のお茶の水女子大学の教員による「お茶大プロフェッショナルレクチャー」では、植物生理学、生物科学、音楽学、家族社会学の各分野の専門性に根差した講義を行っていただきました。大学での講義さながらに、貴重な資料をふんだんにみせて頂きながら分かりやすく講義して頂

いたことで、塾生はアカデミアの魅力を存分を感じながら様々な気付きを得ることができました。塾生の中には、ご自身の仕事と学問的課題を結び付けた企画を提言される方もおられました。このような産学連携の芽がいくつも育つことを願いつつ、今後も德音塾を運営してまいります。

また、塾生同士のネットワークづくりの一助となっている「オンライン・ネットワーキングランチ」を、5月25日（土）11時から12時までオンラインにて開催しました。海外からの参加者2名を含む多方面からのメンバーが集まり、グローバルな視点での女性活躍の在り方や国内での女性管理職が直面する問題など様々なトピックを話し合いました。塾生同士の交流や情報交換の場として今後も引き続き開催してまいります。

文責：倉脇 雅子
 （グローバルリーダーシップ研究所
 特任アソシエイトフェロー）

2024年5～8月開催の講座

(E) 女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座、(P) お茶大プロフェッショナルレクチャー

	開講日	講師	タイトル
5月	11日（土） 特別講演	成田 奈緒子	E01 お母さんが幸せであれば、子どもも幸せー頑張りすぎない子育てをー *ハイブリッド（対面・オンライン）
	18日（土）	木村 恵子	E02 自分らしい働き方とリーダー像とはー仕事もプライベートも楽しむためにー
	25日（土）	島津 めぐみ	E03 変化する時代に、私らしいしなやかなキャリアを
6月	1日（土）	境 麻千子	E04 しなやかなリーダーシップを考えるーDXとWXをキーワードにー
	29日（土）	高鳥 まな	E05 人が育つ「場」
7月	6日（土）	加藤 美砂子	P01 ようこそ植物二次代謝ワールドへ
	13日（土）	鳶田 智	P02 生物の“多様性”から考える理想の未来像 *ハイブリッド（対面・オンライン）
	20日（土）	中川 晴美	E06 幸せなキャリア形成に向けて意識したいこと
	27日（土）	浅井 佑太	P03 J. S. バッハの『2声のためのインウ“エンション”』を分析する☆！
8月	3日（土）	西村 純子	P04 結婚・子育ての「これまで」と「これから」

お茶大女性リーダー育成塾：微音塾 後期活動予定



微音塾は企業等で指導的立場に就くことを目指す女性、また多様な分野・立場でリーダーシップを発揮することを目指す女性を広く応援し、可能性を開花させるための学びとネットワーク構築の場を提供しています。詳細と各講座申込みは、微音塾ホームページをご覧ください。

※「きいんじゅく」で検索も可能です。

2024年度 開催概要

- 時間：13:30～16:40（すべて土曜日）
- 形式：オンライン（Zoom）・対面
- ※ PCでの受講を推奨します
- ※ 1科目から受講いただけます
- ※ 最新情報はWebサイト、Xをご覧ください



Webサイト



X

2024年9月～2025年2月開催の講座

(P) お茶大プロフェッショナルレクチャー1科目、(B) ビジネス講座6科目を開講します。

	開講日	講師	タイトル
9月	21日（土） 28日（土）	鹿住 倫世	B01 起業・新規事業開発に効く！イノベーション創出の知識と視点
10月	5日（土）	藤山 真美子	P05「空間」を媒介に、現代社会や都市のアップデートを考える
	19日（土） 26日（土）	重次 泰子	B02 強みを活かしたキャリアデザインとリーダーシップ
11月 ～ 12月	9日（土） 16日（土）	松田 有希	B03 いちばんやさしい脱炭素社会—カーボンニュートラルの最前線—
	11月30日（土） 12月7日（土）	神原 理	B04 マーケティング入門 *ハイブリッド（対面・オンライン）
12月	14日（土） 21日（土）	櫻井 康弘	B05 働く女性のための会計学 会計基礎力を身に付ける—取引記録の仕組みと企業活動の成績表—
2月	15日（土） 22日（土）	内藤 忍	B06 働くあなたを守る、知っておきたい労働法

皆様のご受講お待ちしております！

お茶の水女子大学論

2024年度の「お茶の水女子大学論」は、対面形式で全15回を開催しました。受講生の人数は約150名でした。本授業は、主に1年生を対象にしたキャリアデザインプログラムの基幹科目の1つの科目であり、導入的講座として、1)学長講演、2)お茶の水女子大学の歴史、お茶の水女子大学生の特徴、学内のインターンシッププログラムの紹介、3)企業や起業の基礎に関する講義、4)お茶大卒業生によるロールモデル講演、5)特別講演という内容から構成されています。

佐々木学長による講演では、お茶の水女子大学の歴史を築いた方々のお話に始まり、女性が世界で活躍する社会の実現をめざした本学の未来志向の取り組みをお聞かせいただき、学生は女子教育の重要性と女子大学の存在意義をあらためて考えることができました。明治初期の創立時から「学ぶ意欲のあるすべての女性にとって真摯な夢の実現の場として存在する」という本学のミッションが現在までに脈々と受け継がれていることを実感するご講義で、お茶の水女子大学生であることを誇りに思う多くの声が聞かれました。

専修大学商学部の鹿住倫世教授による講演では、就職活動と将来のキャリアに欠かせない、企業と起業といった基本的な知識が扱われました。そこで、企業戦略、女性と起業、雇用の特徴をはじめ、起業家に占める女性の割合、お茶大卒業生の起業家などが紹介され、それらのテーマに対する学生の関心が非常に高まりました。



ロールモデル講演では、5名の卒業生から講義をいただきました。キャリア設計、リーダーシップ、ロールモデル、ワーク・ライフ・バランスをはじめ、女性の進出と活躍、女性の社会への関与と貢献などの様々なテーマが多様な角度から扱われ、学生の将来のキャリア選択に大いに参考にできる内容だったと思われます。また、学生が様々な方のプレゼンテーションを聴けたおかげで、プレゼンテーションの仕方、スキルなどについても大いに勉強になりました。質疑応答の時間では学生たちから積極的な発言がなされました。

最終日はNTT東日本に勤務する本学卒業生のご協力をいただき、ワークショップを行いました。学生同士の対話を通じ、これまでの自分とこれからの自分を自己分析し、ディスカッションは大いに盛り上がりました。以上の活動を通じて、学生は主体的に積極的に授業に参加しました。また、学生が自分の考えを整理し、多くの方の前で話す能力、他者に伝える能力も向上できたと考えられます。

文責：麻生 奈央子
(グローバルリーダーシップ研究所 特任講師)



キャリア開発特論（基礎編）

2024年度の「キャリア開発特論（基礎編）」（学部生向けには「総合コース」）は5月18日、6月1日、6月15日、6月29日、7月20日の土曜日の午後に、5回にわたりアクセンチュア社の協力の下で開講されました。この授業は毎週、講義パートとアクティビティパートから成り、授業の前半では多岐に渡る業界・分野を担当するアクセンチュア社員の方々が社会における最前線の仕事紹介や自身の経験を踏まえたキャリア形成について講義を行い、後半では学生たちがグループに分かれてテーマに関するディスカッションやキャリア形成に関わるアクティビティなどに参加しました。今年度は学部生36名、博士前期・後期課程の学生11名が履修し、学年や専門を越えて経験を共有し、

アクセンチュア社員の皆さんと楽しく交流しながら、自分のキャリア形成についての意識を高めました。

文責：倉光 ミナ子
(グローバルリーダーシップ研究所 副研究所長)



後期集中講座 2024年度「アカデミック女性リーダーへの道（応用編）」



お茶の水女子大学
Ochanomizu University



2024年度 後期・集中講座履修者募集

アカデミック女性リーダーへの道

【対象】博士前期課程・後期課程の学生 (応用編)

学振特別研究員を目指している皆さん必見！
研究計画・資金調達・プレゼンのコツを学んで採用される確率を上げましょう！

2025年1月29日（水）	10:00～16:30	* 対面授業 理3-701室
・審査委員経験者等による講義 ・日本学術振興会特別研究員による体験談および討論		
2025年1月30日（木）	10:00～16:30	* 対面またはオンライン 人間文化楼・508室
・応募書類作成実践...教員・学振特別研究員からの個別アドバイスあり		
2025年1月31日（金）	9:00～17:00	* 対面またはオンライン 本館・103室 (生活科学部会講室)
・魅せるプレゼンテーションスキルアップ講座 横塚安奈先生（東京大学大学院情報学環 助教）		

* 注意事項 *

- ・履修者（単位取得希望者）は必ず三日前まで出してください。
- ・他の授業や試験と重複しないよう必ずご確認ください。
- ・初日のみ聴講可能です。聴講希望の方はこちらのQRコードからお申込みください。⇒



お問合せ先：お茶の水女子大学
グローバルリーダーシップ研究所
e-mail:igl-jugyo@cc.ocha.ac.jp



本授業の主なねらいは、日本学術振興会特別研究員の研究の申請やプレゼンテーションにおける技能を高めることです。授業の構成は以下の通りです。

- 1日目（2025年1月29日）
- ・第1部『審査委員の経験をお持ちの先生による講義』
 - ・第2部『日本学術振興会特別研究員等による体験談と質疑応答』
- 2日目（2025年1月30日）
- ・教員・学振特別研究員からの日本学術振興会特別研究員等の申請書（仮作成）の個別指導
- 3日目（2025年1月31日）
- ・横塚 安奈先生（東京大学大学院情報学環助教）による「魅せるプレゼンテーション スキルアップ講座」
- 上記の内容を予定しています。（*授業の詳細は随時更新されますので、Webをご確認ください。）
- 対象者は、大学院（博士前期・後期）課程に在籍する全ての学生です。学振特別研究員への応募や外部資金獲得等に対して効果的な準備が行える授業内容です。積極的な受講をお待ちしております。

本講義の詳細は↓から 文責：麻生 奈央子
（グローバルリーダーシップ研究所 特任講師）



後期授業

グローバルリーダーシップ研究所（IGL）では、2024年度後期に以下の授業の開講を予定しています。
学生の皆さんの積極的な受講を歓迎します。〔CDP:キャリアデザインプログラム基幹科目〕

授業名	開講時期	内容
女性のキャリアと経済 〔24N0092〕 （学部）〔CDP〕	火曜 9・10限	既存の制度や価値観が大きく変わりつつある現在、この授業ではキャリア形成の中で直面する様々な課題（経済、労働・雇用、技術革新など）について、どのような職業においても必要となる基本的な経済リテラシーの習得に主眼を置きます。社会・経済の問題に幅広い関心を持ち、文・理の枠を越えて論理的に考える意欲のある学生を想定します。また、外部ゲストを招き、職業人の立場から講話を伺う機会も予定します。
女性のキャリアと法制度 〔24N0094〕 （学部）〔CDP〕	水曜 5・6限	女性がキャリアを積むうえで必要な法制度の知識を身に付け、卒業後にワークライフバランスを考えながらキャリアを着実に身に付けることができるように学生たちが主体的に考える授業です。現在、日本のジェンダーギャップ指数は世界の中でも最低レベルです。卒業後に如何に自分のキャリアを積んでいくのか、どのような知識と経験を身に付けるべきか、社会の第一線で活躍する様々な分野のゲスト6名をお招きし、多様な観点からご示唆を頂きます。また、「なぜ日本ではジェンダー格差が縮まらないのか。今、日本は何をすべきなのか。女性がキャリアを構築するうえで何が問題なのか」を考えるため、法学と社会心理学の研究者をお招きしてセミナーと共同開催の講義を展開します。
ダイバーシティ論〔24N0095〕 （学部2～4年生）〔CDP〕	木曜 3・4限	特に組織におけるダイバーシティに焦点を当てながら女性のリーダーシップについても学びます。ダイバーシティを推し進めるにはどのような「仕組み」が有効なのか、アクティブ・ラーニングやインタラクティブな授業を通じて履修生と一緒に考えます。
グローバル・リーダーシップ実習Ⅰ 〔24B2099〕（学部）〔CDP〕 グローバル・リーダーシップ実習Ⅱ 〔24B2100〕（学部）〔CDP〕	不定期	授業で学んだリーダーシップスキルを実践できるように、大学の内外で提供される様々な機会を活用し、社会やコミュニティとのつながりのなかで国連サミットが掲げるSDGsのような現代的諸課題を意識しながら自らのテーマを見出し、自己の成長にとどまることのない、より広い意味でのリーダーシップを探索します。グローバル・リーダーシップ実習Ⅱではイタリアに実習に行きます。

